

令和2年度第1回 神奈川県生活習慣病対策委員会の書面開催結果

1 「かながわ健康プラン21（第2次）」一部改訂案（修正案）について

意見なし 18名 意見あり 1名

【浜野委員 御意見】

- ① p26までの現状の基本統計データがおおむね10年前になりますが、よろしいでしょうか？（特になんはH19年！）H25年に策定ということで当時ではH22年が最新だったのかもしれませんが、改訂版ではアップしたほうが良いかと思えます。元データがあつての差し替えで可能なのならよいのですが。後半の記載で目標等ではH29年になっていたのがアップされたら勘違いしていましたが、冒頭なので気になりました。
- ② それに付随してp30 平均寿命の比較はH22で健康寿命はp28にH28で比較してあるので、平均寿命の文章は不要ないし修正かと思えます。
- ③ p41 日本語の問題として、、、生涯を通じて、、、子供の頃、ひいてはそれ以前の胎児期からの としていただいたほうがわかりやすいです。

【事務局（健康増進課）回答】

1 ①の御意見について

本計画は平成25年度からの10か年計画であり、今回の一部改訂において追加した健康寿命に関連する部分以外は、統計データや現状・課題等は基本的に策定時のままとしております。

2 ②の御意見について

御意見を受けて、P30②健康格差の平均寿命に関する文章は削除いたします。ただし、目標が「平均寿命の延伸の増加分を上回る健康寿命の延伸をはかる」であることから、平均寿命の記述については一部P28①健康寿命に追記いたします（修正内容は別紙参照）。

3 ③の御意見について

御意見のとおり、修正いたします（修正内容は別紙参照）。

上記修正を加えた改訂案で、令和2年度第2回定例会厚生常任委員会に報告いたします。

2 その他

【福井委員】

今後、今のstay homeを経験して思ったことが幾つかあります。自宅でできるレジスタントトレーニング、特にスクワット等をオンラインでできるようにする（県のホームページから動画をみられるようにする）。一定の時間にラジオ体操のように流す（生活習慣を確立するためにあえて定時に行うようにする）。また、散歩だけでなく早歩きを意識したインターバルトレーニングの導入等若い世代から姿勢を正しい習慣、矯正をする。もう少し積極的な運動療法を普及できるようにすると健康のみならずうつ等の改善にもつながり良いのではと思っております。今後の提案です。

【事務局（健康増進課）回答】

御提案のうち、「自宅でできるレジスタントトレーニング動画」につきましては、神奈川県

の新型コロナウイルス感染症特設サイトにおいて、外出を控えながら心身の健康を保つために皆様に知っていただきたい情報として、筋力トレーニング動画やお口の体操等の情報を発信しております。

このほかの提案（早歩きを意識したインターバルトレーニングなど）につきましても、今後の取組の参考とさせていただきます。

以上